

質問回答

NO.	質問	回答
1	ネイチャーフットプリントVer.1の利用について 「ネイチャーフットプリントVer.1」について、評価手法、評価係数、算定方法等の関連資料は、業務開始後に発注者または関係研究機関等から受託者に提供される想定でしょうか。受託者側で準備が必要なツール等がある場合は、想定される範囲でご教示ください。	ネイチャーフットプリントVer.1に係る評価手法、評価係数及び算定方法等については、既存の検討成果や関連資料を業務開始後に請負者へ提供することを想定しています。 本業務においては、これらの資料を活用しながら関係研究機関等と共にケーススタディ及び調査検討を実施することを想定しており、請負者において独自にツール等を準備いただくことは想定していません。
2	衛星データ及びインベントリデータの取扱いについて 「ロケーションデータを衛星データから取得」とありますが、受託者には、①対象企業等から提供される位置情報に対して衛星データ由来の土地利用・土地被覆等の情報を付与すること、②衛星データの解析によりロケーション自体を特定すること、③取得した情報からネイチャーフットプリント算定用のインベントリデータを新たに構築することの内、どの範囲までを想定されていますでしょうか。	本業務においては、ロケーションデータを衛星データから取得し、対象となる企業のインベントリデータへ活用することにより、ネイチャーフットプリントのモデルケーススタディを実施することを想定しています。 具体的には、対象企業等から提供される位置情報やサプライチェーン関連情報に対して、衛星データ由来の土地利用・土地被覆等の情報を付与・分析すること（ご質問①）は想定しています。 また、衛星データ解析によりロケーション自体を新たに特定すること（ご質問②）やネイチャーフットプリント算定用のインベントリデータを新たに構築すること（ご質問③）は想定していませんが、ケーススタディの実施に必要な範囲において、衛星データを活用した位置情報の補完・精緻化などケーススタディ実施に必要な範囲での整理・構築は想定しています。 その場合でも、網羅的なデータベースを新規に構築することを求めるものではなく、業務目的に照らして合理的な範囲で実施することを想定しています。